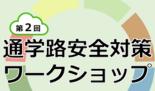
校区通学路安全対策 ワークショップ

Vol. 1



ショップを 開催(7/7)

城一西校区で第2回通学路安全対策ワークショップを開催



第2回通学路安全対策ワークショップ

令和7年7月7日(月)の午後7時00分より、城西公民館 通学路安全対策 において第2回通学路安全対策ワークショップを開催しました。 **ワークショップ**参加者は、見守り隊、自治会連合会などの方々です。

ワークショップに先立ち説明会を実施し、参加者の皆さまに は、事前に危険箇所を聞き取りするなどの準備をいただき、 ワークショップが円滑に進行できました。

「危険箇所の見える化」地図

車両走行データ、交通事故統計データ、

事故発生リスク評価を重ね合わせた

「危険箇所の見える化」地図をご覧いただき

様々な立場の参加者の皆さまから、 通学路の危険箇所について積極的に発言いただき

活発な話し合いが行われました。



▲「危険箇所の見える化」地図

VAテーブルでの話し合い



Bテーブルでの話し合い



通学路の安全対策の検討

通学路の安全対策について、

様々なハード・ソフト対策の事例を 参考に**具体的な対策案を検討**して

いただきました。



してテーブルでの話し合い

通 学路安全対策ワークショップの様子







DX モニターや タブレットを 使用しDXを 推進

看さん 積極的に活発な 意見交換を しました。





第37回全国健康福祉祭ぎふ大会

ねんりんピック岐阜2025

清流に 輝け ひろがれ 長寿の輪 2025年10月18日(土)~21日(火)

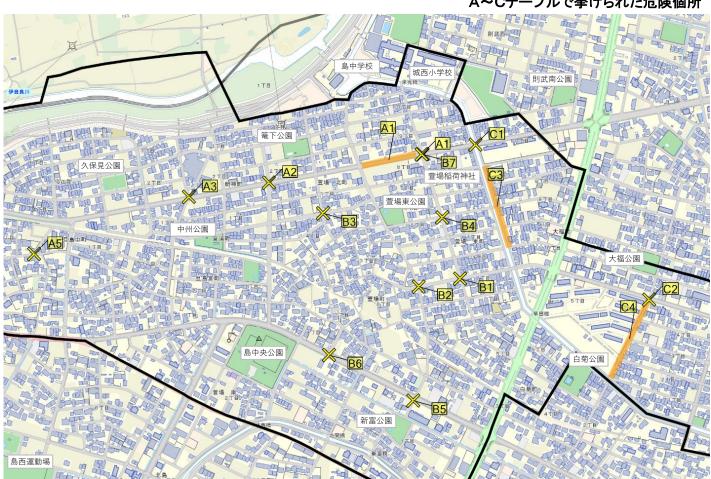
ワ

B4

て危険

ークショップで挙げられた通学路危険箇所(城西校区)

A~Cテーブルで挙げられた危険個所



14771	751XXII	14771	751XXII
A1	東西道路を走る車が多く、子どもが多く利用する交差点 信号待ちの際、道路にはみ出る子どもがおり、危険	B5	車のスピードが速く、交通量が多いが、信号がなく、横断歩 道で車が止まらないため、横断が危険
A2	交通量が多く、子どもが通行の際危険	B6	病院に行く人で横断歩道ではないところで渡る人が多く危険
А3	交差点の見通しが悪くなったため危険	B7	交通量が多く、事故があった交差点 待場が狭いため、事故があったときに子どもが巻き込まれる 恐れあり
A5	交差点が鋭角になっており、西進車から北から来る子どもが 見えづらく、横断歩道で車が止まらない	C1	横断歩道の待場が狭く、横断歩道で止まらない車も多いた め、横断が危険
B1	南北を走る車が横断歩道で止まらない	C2	西進車が環状線の信号が青の時、スピードを出すため危険
B2	南進車から東から来る子どもが生け垣の陰になって見えづら い	С3	道幅が狭く、路側帯がないため、子どもが道に広がって歩 き、車と接触の恐れあり
В3	交通量が多く、交差点で減速しない車がいて危険	C4	道幅が狭いのに、抜け道になっており交通量が多いため危険
	南北を走る車の交通量が多い		

次回ワークショップでは、上記の中から**優先順位を** ご検討いただき、対策実施箇所を絞り込みます。

高校生の自転車のスピードが速く、子どもと交差点で交錯し

危険要因

岐阜市基盤整備部道路建設課

☎(058)214-2191